

銀杏坂タイム

仙台市 子供相談支援センター

所長 大友 重明

仙台市青葉区錦町 1-3-9

TEL 022-214-8602 (相談支援係)

022-214-8848 (青少年指導係)

第 137 号 令和 3 年 8 月 6 日

夏休みに入りましたね！！

子供たちにとっては、2年ぶりの長い夏休みです。きっと、満喫していることと思います。なかなか暑い夏となっていますが、この広報紙を手にとってくださった皆様は元気にお過ごしでしょうか。子育て中の方、教育・保育・福祉行政に携わっている方にとっては、英気を養い、ほっと一息ついていただければと願っています。

学校の再開は、8月20日以降のところが多いように思われます。その頃になると、多かれ少なかれ学校への不安が高まってくるものです。そんな時、お話を聞かせてもらいますので、子供相談支援センターを活用してもらえるとありがたいです。

ヤングテレホン相談	子育て何でも電話相談
☆学校生活、友達のこと、不登校など ☆0120-783-017 ☆小学校の上学年からおおむね20歳くらいの方とその保護者 ☆24時間・365日対応	☆授乳、離乳食、しつけ、発達、友人関係など ☆022-216-1152 ☆乳幼児からおおむね小学校下学年のお子さんの保護者 ☆月～金 午前8時30分～午後5時



ふれあい広場とは？

当センターには、「学校に行けない」「学校や家庭以外の日中の居場所がほしい」といった方々のために「ふれあい広場」を開いています。対象は小学校高学年から20歳くらいまでの子供たちです。特に今年度4月より「ふれあい広場サテライト事業」をスタートしていますので、改めて紹介させていただきます。見学希望や支援が必要と思うお子さんがおりましたら、当センターまで御連絡ください。

活動や支援の様子を紹介します

- 各自の希望に合わせて、読書、ゲーム、囲碁将棋、楽器演奏、レポートを作成するなど。
- 近くの公園での散策、室内での卓球など。
- 自分のペースで一人でゆっくり過ごしたり、仲間と談笑したり。
- 月1回行事があります。(施設見学や陶芸など、ものづくりもできます)
- 外に出ることが難しい場合、訪問をして、外の世界との橋渡しをします。
- 家から外に出られるようになったら、ふれあい広場への通所をサポートします。
- 中学卒業後、広場に通いながら進路相談や就労支援(ハローワーク同行など)もできます。

ふれあい広場本体・サテライトを紹介します

□ふれあい広場本体のイベント

6 月には、水の森にある堤焼乾馬焼で、陶芸体験をしてきました。先生にやさしく教えてもらいながら、各自、刺身皿や茶わんを作りました。中には、ろくろの中心軸をずらさずに制作してほめられた方もいました。完成は秋になります。楽しみですね。



□サテライトってどんな場所？

ふれあい広場サテライトは、仙台市の委託により市内 3 ヶ所に拠点があります。利用者はゲームをしたりスタッフと談笑したり、それぞれに自由な時間を過ごしています。6 月はじめには、拠点の一つである仙台駅東口拠点に引越しをして、新たな環境で子供たちが過ごしています。週に一度は体育館で活動することもあり、球技や鬼ごっこを通して、学年関係なく交流する機会となっています。



□ミニイベント

サテライトでは、子供たちからの「こんなことやってみたい！」という希望を受け止めて、毎月さまざまな活動を企画・開催しています。6 月には、仙台港へ釣りに出掛けてきました。当日は約 20 名の子供たちが参加し、餌の取り付けなどに苦戦しながらも、協力して取り組みました。最終的に釣れた数は…5 匹！！「想像したより難しかった。」「コロナで、あまりみんなで遊べないので、外の活動は良かった。」という声が聞かれました。



7 月には、イラストや折り紙で作品を仕上げることが得意な利用者が、作品を発表する機会とするために、作品展を開催しました。このイベントのためにオリジナルのイラストや習字を書き上げ、当日は素敵な作品が集まりました！

イベント開催時には、よく通所する拠点という垣根を越えて子供同士が関わりを持つ、貴重な機会となっています。